

この間、昭和45年から部分開通を重ね、53年12月に沼津市一本松-富士市柏原間4区が開通。

更に今回の今井-柏原間2区が開通することによって、全面開通となります。

全面開通後は、東は昭和39年に開通した三島バイパスと、西は50年4月供用を開始した富士・由比バイパスと直結されます。

この全面開通によって、市内の今井・柏原地先の国道1号線は大巾に

交通混雑が解消されることとなります。

市が行った交通量調査によると、沼津バイパスが一部開通する前の昭和51年、柏原地先国道1号線の交通量は、1日約26,000台。

同バイパスが一部開通した54年3月検町附近の交通量は、国道1号線が1日約16,000台。バイパスが約17,000台で、合計33,000台となっており、沼津バイパスが完成することによって、国道1号線の交通量は、更に減少する見込みです。

西富士 富士-由比 両バイパスも

西富士道路は、現在の国道139号線が、東名高速道路の開通に伴ない交通量が著しく増加、この混雑を解消するために建設するもので、昭和49年に着工、57年3月完成する予定。

このバイパスは、東名富士インターと富士宮バイパスを直結する道路で、市内伝法-富士宮市小泉間6.9区。富士市内が6.2区、富士宮市内が700区あり、工事費、用地買収費など、総額210億円が投入されます。

富士由比バイパス新富士川橋の拡幅は、現在の上下2車線を4車線、

幅員22区にしようとするもので、昭和53年に着工しました。

昭和54年8月に下部の橋脚が完成し、現在、上部の工事が進められています。残された舗装や取付道路工事が今後行われます。

完成予定は昭和56年3月で総事業費70億円が投入されます。

これらの道路や橋が完成することによって、交通渋滞の解消や市民生活に大きな利便をもたらすものと期待されています。



西富士道路の建設工事(東名インター東側)



拡幅された新富士川橋

西図書館が本市場に開館

市立西図書館が11月21日から、市内本市場297の1(富士税務署東隣)に開館します。

同図書館は鉄筋2階建、1階が事務室、書庫、2階が閲覧室、会議室となっています。

開館時間は午前9時から午後5時まで。休館日は、火曜日・祝祭日・

月末・年末年始・4月のばく書期間。

開館を記念して11月21日に開館式と記念行事を行います。

・開館式 10時

・記念行事 午後1時

講師 志田とし(郷土出身童話作家)

演題 子どもと本とお母さん

(3)

県知事表彰に輝く

昭和55年度の県知事表彰式が、11月3日静岡県庁で行われ、市内では次の3人が受賞されました。

地方自治功勞

服部源一郎さん



八王子本町

(六十歳)

24年有余の長きにわたり、吉原市議会議員、富士市議会議員として地方自治に参画し、この間富士市議会議長はじめ多数の要職をつとめられ住民福祉の向上と市勢の発展に多大な貢献をされました。

産業開発功勞

渡辺伝次郎さん



石坂

(六十五歳)

34年有余の長きにわたり農政と農業の発展に専念され、その間、富士市農業協同組合長をはじめ、各種農業団体の要職を歴任し、農協の再編成や体質改善等の推進力となり、近代農協の拡充整備に尽力。

また、地域特産の茶業の振興など農家経営の安定向上に多大の貢献をされました。

治安維持功勞

後藤庄三さん



森島

(五十七歳)

31年有余の長きにわたり、警察官として職務に精励。この間、刑事防犯警察の第一線で幾多の困難を克服して防犯活動及び重要犯罪の解決にその職責を全うされ、民生の安定と治安維持に多大の貢献をされました。